

「むらやま こめ フォーラム 2026」開催要領

～ケイ酸資材を用いた土づくりによる水稻の高温登熟障害の緩和～

1 目的

村山地域における高品質・良食味米の安定生産を実現するため、近年の夏季の異常高温や干ばつによる収量や品質低下を緩和するケイ酸資材の効果を確認し、土づくりを中心とした効果的な活用方法の理解を深めることを目的とする。

2 日 時 令和8年1月27日（火）13:15～15:45まで

3 場 所 山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）2F大会議室
(山形市平久保100番地 TEL 023-635-3100(代))

4 内 容 及び スケジュール

13:15 開会・挨拶

13:20 基調講演「気象変動条件下の水稻生産におけるケイ酸の有用性」

講師：学校法人 新潟総合学園 新潟食料農業大学食料産業学部
ビジティングフェロー 伊藤 豊彰 氏

14:20 情報提供1：令和9年度一般作付け予定

水稻新品種「ゆきまんてん」について

村山総合支庁北村山農業技術普及課 大江 泰弘 氏

14:30 休憩（25分） 「ゆきまんてん」の試食

14:55 研修（「つや姫」「雪若丸」栽培技術研修）

「令和7年産米の作柄と令和8年産米の高品質・良食味生産
安定生産に向けて」

村山総合支庁西村山農業技術普及課 岡田 典晃 氏

15:25 情報提供2：衛星リモートセンシング技術「やまがた米づくりナビ」の
活用事例

講師：庄内総合支庁農業技術普及課 加藤 優来 氏

15:45 閉会

5 参集者

村山地域米生産者（「つや姫」認定生産者・「雪若丸」登録生産組織等）、関係機関・
団体担当者 他 約200名

6 主 催 やまがた温暖化対応米づくり日本一運動村山地域本部